

## 科 目 名

# 道徳教育指導論

## Principles for Teaching Moral Education

3年 後期 2単位 選択

山 本 孝 司

### 概 要

本講義では、道徳教育の本質および歴史を踏まえ、今日の学校および社会における道徳教育のあり方を考察する。その際、教育現場に立った場合に必要とされる、道徳性、倫理性をめぐる具体的な諸問題への実践的アプローチも視野に入れつつ講義する。とりわけ「道徳」授業に関して、子どもたちの道徳的判断力に訴える方法の重要性を、教材分析を通して、受講者に理解してもらえるよう努める。

### 目 標

学校における現行の道徳教育に関する理解を深めるのはもちろんのこと、「道徳」の指導にあたって効果的な授業を案出できるような力量を身に付けさせる。

### 授業計画

テ ー マ	内 容
① 現代社会と道徳	道徳をめぐる今日の諸問題についておさえる。
② 道徳教育の本質	道徳教育に関して古典から学ぶ
③ 慣習的道徳と反省道徳	道徳の変遷について学ぶ
④ 道徳を教えるということ	道徳を教えるとはどのような行為なのか？
⑤ 道徳性 1	学習指導要領に示される道徳性の捉え方について学ぶ。
⑥ 道徳性 2	コールバーグの道徳性の発達理論について学ぶ。
⑦ ジレンマ学習	ジレンマ学習教材の特質について学ぶ。
⑧ 徳目主義の問題点	言語主義的な道徳教育への批判的検証。
⑨ 『心のノート』	『心のノート』の特質について学ぶ。
⑩ 学校における道徳教育 1	特設「道徳」における学習指導について学ぶ。
⑪ 学校における道徳教育 2	「道徳」における教材について考える。
⑫ 日本における道徳教育の史的展開	明治期以降の学校教育における道徳教育について概観する。
⑬ 道徳は教えられるか	学校教育における道徳教育の限界について学ぶ。
⑭ 道徳教育に関する今後の課題	道徳教育の課題と展望について学ぶ。
⑮ 定期試験	

### 授業方法

授業は、講義だけでなく、時事問題等を取りあげて参加者による意見交換を行う予定である。

### 学習到達度の評価

- ① 授業中レシテーションを取り入れる。
- ② 適宜、小レポートを課す。

### 評価方法

期末試験（60％）＋出席、小レポート（40％）により総合的に評価する。

### 教 材

『中学校学習指導要領解説―道徳編―』／文部省／大蔵省印刷局

『小学校学習指導要領解説―道徳編―』／文部省／大蔵省